

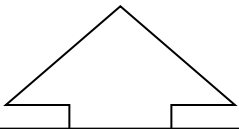
研究構想図

学校教育目標
確かな学力を身に付け、心豊かで活力にみちた生徒の育成

研究主題 『資質・能力を育成する授業づくり』
～見方・考え方を働かせる授業改善を通して～

学校で育成する資質・能力

- ①基礎的・基本的な知識・技能を主体的に習得し、自分のものとして活用できる力
- ②対話や議論を通じて多様な考え方、経験、価値観を出し合うなどして、相手の考え方を理解したり、自分の思考を深めたり、広げたりしながら、新たな知識を生み出したりする力
- ③ 高い志や意欲を持って、主体的に学びに向かい、他者と協働しながら新たな価値を創造しようとする態度



コミュニケーション能力
メタ認知力、表現力、伝える力、他者に対する受容・共感・敬意

- ・授業の「振り返り」では、「もっと～してみたいこと」を考えることで、習得した知識や技能を学習活動で活用していく力
- ・他者と話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしていく態度
- ・授業において、自分の考えとその理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝わるように発表を工夫することができる力
- ・他者の頑張りに対して、素晴らしいと思うことができる態度

研究仮説
課題発見・課題解決学習を展開し、話し合い活動などを取り入れた主体的な学びを促す学習過程の中で、各教科等の特性に応じた「見方・考え方」を働かせる授業改善を図れば、学びが深まり、学校が設定した資質・能力を育成することができるであろう。

教科等における指導

- ねらいと学習課題の明確化
 - ・ねらいと学習課題が明確で「思考・協働・振り返り」のある授業づくり
- 思考力・判断力・表現力等の育成
 - ・情報の分析・評価・論述
 - ・事実の理解と伝達
 - ・概念・法則等の解釈や説明・活用
 - ・体験に基づく表現

学校生活全体での取組

- 凜とした空気が流れる時間づくり
 - ・HRの充実
 - ・授業開始時の瞑目・立腰
 - ・小中連携での共通理解（学習規律、生徒指導）
- 読書活動、視写
 - ・朝読書、ビブリオバトル
 - ・図書貸し出し冊数表彰

